

# 第二十七回公演

民謡と端唄  
蟹江尾八会

# 民謡は旅人

会場／日本特殊陶業市民会館ビレッジホール

日時／平成30年8月19日(日)

開場／11:30 開演／12:00 終演／17:30(予定)

主催／蟹江尾八会

後援／愛知県・名古屋市・中日新聞社・日本郷土民謡協会東海地区連合会  
愛知芸術文化協会(ANET)・ナゴヤ劇場ジャーナル

祝

第27回  
民謡と端唄 蟹江尾八会

和樂器専門店

山 と や

豊橋市上伝馬町64  
TEL (0532)52-5286  
<http://www.wagakki.co.jp/yamatoya/>

番組

オープニング三味線大合奏「俗曲吹き寄せ」

第一幕 民謡は旅人

一場 旅立ち  
二場 合唱

三場 正絃社合奏団と共に「抒情歌を三味線で」

四場 うたで綴る故郷の旅

五場 うた絵巻十八番

六場 愛知県民謡集

七場 よみがえる故郷の唄「稻沢しょんがいな」

八場 三味線小曲を楽しむ

九場 花柳界の賑わい

第二幕 絃の奏で合い「名取三味線合奏 箏と共に演」

第三幕 端唄 俗曲「粹な浮世の糸しらべ」

第四幕 特別出演 語り継ぐうたの心

一場 うた絵巻つれづれ

二場 蟹江尾八の弾語り「端唄で綴る秋の風情」

# ごあいさつ

民謡と端唄 蟹江流家元 蟹 江 尾 八

夜空を彩る打上げ花火の壮観に心躍る季節となり、皆様に於かれましては御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度の第二十七回 蟹江尾八会「民謡は旅人」の開催に際しましては、日頃より格別なるご支援ご協力を賜り心より御礼申し上げます。



長年、旅をテーマに企画してきました私共の公演は、民俗音楽である民謡・端唄の持つ観智、すなわち古人の知恵で、現代社会に生きる私達の生活の源といえます。近年各地で繰り返される酷い災害にも、人々は耐え忍び経験と知識で乗り越えようとしています。それも先祖から語り継がれた教訓が大切で、その教えは唄の中にも残されています。

失われていく民謡を蘇らせ後世に伝えていくことは大切で、今後も少しずつではありますが、こうした民謡の発掘に力を注ぎたく、皆様のご意見ご協力を仰ぎながら、民謡・端唄の発展に務めたいと願います。

本日の舞台では出演者一同心合わせ、精一杯舞台を努めさせて頂きますので、終演まで温かいご声援頂きたくご高覧賜りますようお願いいたします。

## お祝いのことば

名古屋市長 河 村 た か し



第一二十七回 民謡と端唄 蟹江尾八会  
「民謡は旅人」の開催、誠におめでとうございます。

人々の喜びと悲しみの心情が込められ、喜怒哀楽を見事に表現した民謡と、

日本音楽の魅力とともに遊び心を凝縮した端唄は、長い歴史の中で大切に受け継がれ、今もなお私たちの心を惹きつけてやまない伝統文化です。

御家元の蟹江尾八様をはじめ蟹江尾八会の皆様におかれましては、長年にわたり民謡の発掘や研究に努められ、過去に唄われた愛知県内の民謡を現代に多数よみがえらせておられます。また、定期的な演奏会の開催や後進の育成にもご尽力され、民謡や端唄の普及と継承に大いに貢献してこられました。皆様の積極的なご活動は、名古屋市の文化振興に大きく寄与するものであり、深く敬意を表します。

本市においては、文化の継承・普及として、市民の方々が芸術や伝統文化に触れることができる機会を充実させ、「芸どころなごや」に相応しい文化芸術を活かしたまちづくりをより一層進めてまいりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

本日ご出演される皆様におかれましては、日頃の稽古の成果を存分に發揮され、客席の方々の心に残る素晴らしい演奏をご披露されますことを大いに期待いたします。

本公演のご盛会と、貴会のますますのご発展ならびに皆様のご健勝を心からお祈りいたします。

## 祝辭

愛知県知事 大 村 秀 章



このたび、第二十七回 民謡と端唄 蟹江尾八会「民謡は旅人」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

古くから歌い継がれてきた民謡と端唄は、日本各地の庶民の生活や風土の中から生まれ、幅広い世代の人々の心の中に郷愁や情感を呼び起こし、安らぎを与えてくれる我が国の貴重な伝統芸能の一つであります。蟹江尾八会の皆様方におかれましては、御家元である蟹江尾八様の御指導のもと、民謡や端唄の歌い手、三味線奏者として精力的に取り組み、長年にわたり民謡と端唄の継承と発展に御尽力されておられます。こうしたことは、本県の文化芸術の振興にとりましても誠に意義深いものであり、深く敬意を表する次第であります。

本日御出演される皆様方におかれましては、日頃のお稽古により培われた修練の成果をこの舞台で十分に發揮され、心に残る全国各地の民謡を、素晴らしい歌声で御披露いただきますことを御期待申し上げますとともに、引き続き本県の文化芸術の振興にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本公演の御成功と蟹江尾八会の益々の御発展、並びに皆様方のより一層の御健勝、御活躍をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉いたします。

終わりに、本公演の御成功と蟹江尾八会の益々の御発展、並びに皆様方のより一層の御健勝、御活躍をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉いたします。

# お祝いのことば

名古屋市医師会監事 医学博士  
蟹江尾八会顧問

竹田光彦

ごあいさつ

蟹江尾八会会長

蟹江尾乃端



民謡と端唄 蟹江尾八会は、平成三年四月に発足し、翌年の四月五日名古屋市芸術創造センターにて開催いたしました。その後毎年続け、現在に至っております。

回を重ねる度に盛会となり、第七回の発表会より会場を日本特殊陶業市民会館ビレッジホール

に移しました。出演される会員の皆さんも随分入れ替りましたが、初回から連続出演されている会員さんも数名おられます。

民謡端唄が日本各地の生活 風土の中から生まれ、親から子へ更に孫へと歌い継がれ、日本各地へと伝承してゆきました。そして我々の心にひとつときの潤いと安らぎを与えてくれる我国の伝統芸能のひとつであります。

尾八先生は、ただ民謡端唄の指導のみにとどまらず、それが何時何処で生まれ、どのように日本各地に伝承していった経路や、現在すっかり忘れ去られ歌われなくなってしまった民謡の発掘、調査、採譜といった極めて困難な仕事にも積極的に取り組んでおられます。そのことが各メディアにも取り上げられており、昨年は「愛知県民謡集第一巻」として発刊されました。

蟹江尾八会の皆様には日頃の稽古により培われました成果を本日この

舞台で遺憾なく発揮していただくと共に願ってやみません。

最後に貴会の益々の発展と会員の皆様、ゲストの先生、そしてご来場の皆様の御健勝と御多幸を心より祈念致しましてお祝いの言葉とさせていただきます。



今年も、例年どおり蟹江尾八会公演を開催できますのも、皆々様はじめ、ゲスト出演の諸先生方、また舞台を支えていただきますスタッフの皆様のご協力の賜物と心より厚くお礼申し上げます。

私共蟹江尾八会では、日頃より温故知新の心を指針として、家元の「蘇るふるさとの唄」と現代音楽の調和を楽しんでおります。今回は、暑い季節の開催となりましたが、子供たちとともに会員一同日頃の成果が発揮できますよう精一杯努めますので、終演まで温かいご声援と、今後とも末永いご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 祝 第27回 民謡と端唄 蟹江尾八会



有限会社 ザ・イアーズ

〒454-0861 名古屋市中川区荒子町念佛池12-5  
TEL : 052-355-6233 FAX : 052-355-8641

la CASA 春日井店

愛知県春日井市六軒屋町3-187  
☎ 0568-48-1181  
FREE 0120-92-8981  
営業時間 10:00 ~ 18:00



LIVING STUDIO  
**la CASA**  
www.lacasa.co.jp

Cafe de lacasa 栄店

名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク3F  
☎ 052-238-1275  
営業時間 11:00 ~ 20:00 (ラストオーダー 19:30)

SS  
出 演 者



浅野 裕子



剣持 雄介



森 信佐句



樺沢 壱良鶴  
(尺八・笛)



高橋 吉次郎  
(津軽三味線)



斎 千龍

唄

SS  
特別出演



家元 蟹江 尾八



蟹江 礼子



蟹江 しほ

祝 第27回 蟹江尾八会発表会  
森 民謡会  
会主 森 信佐句

〒485-0075 小牧市三ツ瀬1911-3 TEL 〈0568〉72-7328

祝 第27回 蟹江尾八会  
日本のうた 斎千龍の会  
会主 斎 千龍

本部 〒481-0044 北名古屋市加島新田加島西53  
TEL/FAX : 0568-22-4701

唄  
特別出演



村井 哲鷺

舞踊



牧野 法子  
東遊会社中

音楽



野村 祐子  
正絃社合奏団

(尺八・笛)



望月 左登貴美

(鳴物)



沢田 順二

(尺八・笛)



小島 範子

旅人(司会)

呉服



明日のキモノ  
多 け や

みかん山店

〒467-0025 名古屋市瑞穂区松栄町2丁目72番12  
(松栄町バス停前3軒西)  
電話(052)770-3893

祝 第27回 民謡と端唄 蟹江尾八会

民謡 歌謡 舞踊

東 遊 会

会主 牧野法子  
名古屋市瑞穂区白羽根町2-50-2 (052)841-8778

祝 民謡 剣持特會

会主 剣持 雄介

〒454-0034  
名古屋市中川区五女子町5丁目56番地  
TEL/FAX (052)353-7594



JFTDのフラワーギフト全国配達システム  
市内配達無料

宮川生花店

尾八会御用達

〒466-0064  
名古屋市昭和区鶴舞2丁目21-7 グランマルシェ、コバリ内  
TEL (052) 882-5017  
FAX (052) 883-8444

出 演 者

大師範



**蟹江 尾馨**  
(梶田 千鶴子)  
第42回郷土民謡東海大会 銀寿の部3位



**蟹江 尾風**  
(竹田 育代)  
第42回郷土民謡東海大会 銀寿の部入賞

總師範



**蟹江 尾乃玉**  
(奥村 牧子)

總師範



**蟹江 尾乃端**  
(山守 永江子)

師範



**蟹江 尾花**  
(後藤 町美)  
第42回郷土民謡東海大会 シニアの部入賞

師範



**蟹江 尾乃和**  
(小塚 富子)

師範



**蟹江 尾泉**  
(古茂田 滋)

師範



**蟹江 尾保**  
(柴田 五保子)



**蟹江 尾奈緒**  
(龜井 弘子)



**蟹江 尾紅**  
(小木曾 充子)

**祝 第27回 蟹江尾八会  
蟹江尾乃玉会**

会主 蟹江尾乃玉

岐阜県可児市二野1553-3

TEL : 0574-63-6697 (奥村 牧子)

**祝 第27回 蟹江尾八会  
蟹江尾馨会**

会主 蟹江尾馨

小牧市大字大草4425

TEL : 0568-79-2462 (梶田 千鶴子)

**祝 第27回 蟹江尾八会  
蟹江尾泉会**

会主 蟹江尾泉

名古屋市千種区春岡2-19-11

TEL : 052-752-7030 (古茂田 滋)

**祝 第27回 蟹江尾八会  
蟹江尾風会**

会主 蟹江尾風

TEL : 0561-55-3387 (竹田 育代)

師範



師範



師範  
(尾風門下)



準師範



準師範



名取



第42回郷土民謡東海大会  
ヤングの部3位



名取

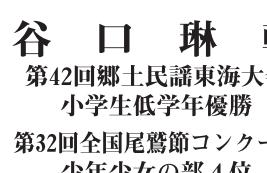
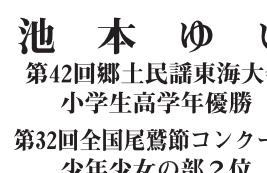
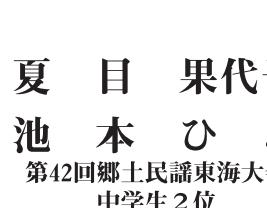


全国尾鶯節コンクール  
壮年の部2位

名取



名取



今村 菖愛



出演者

小島 莉子  
第42回郷土民謡東海大会  
小学生高学年3位  
第32回全国尾鶯節コンクール  
少年少女の部5位

谷口 軌夏  
人千聖  
江嶋  
蟹金  
鶴八  
橋尋  
林本  
小木曾  
鬼頭  
徳竹  
中山  
斎藤  
浅井  
伊藤  
久美  
鈴頭  
立木  
立村

莉子  
尾祐  
尾采  
尾乃八重  
尾桃  
尾豊  
尾惹  
尾杏  
尾惠  
尾栄  
尾久  
尾香  
尾香  
尾久  
尾香  
尾登弥  
尾栄  
尾賀

# プログラム

オープニング三味線大合奏「俗曲吹き寄せ」

1 お江戸日本橋 お伊勢まいり 東雲節 木遣くずし

八尋久美子	橋本昭彦
斎藤晴美	中野美代子
鬼頭千代子	徳竹妙子
今村菖愛	夏目果代子
村上栄美子	村上栄美子
鬼頭久美代	村上正子
村上鈴木紀美子	鈴木紀美子
蟹江尾乃豊	蟹江尾風
蟹江尾香	蟹江尾馨
蟹江尾惹	蟹江尾八
蟹江尾惠	蟹江尾八重
蟹江尾登弥	蟹江尾保
蟹江尾蜻	蟹江尾乃玉
蟹江尾乃八重	蟹江尾乃和
蟹江尾紅	蟹江尾花
蟹江尾馨	蟹江尾風
蟹江尾八	蟹江尾八
蟹江尾保	蟹江尾保
蟹江尾乃玉	蟹江尾乃和
(替手)	(替手)

開会の挨拶

大会委員長 蟹江 尾乃端

## 第一幕 民謡は旅人

◆◆一場 旅立ち◆◆

### 2 尾合唱 鶯 節

池本ひな  
小島莉子  
谷口人軌  
琳軌

(並び順)

池本ゆい  
蟹江千夏  
谷口人軌  
琳軌

(並び順)

【三重県】江戸時代末期、尾鷲の漁師達が「な  
しまま」を愛唱していたが、その後尾鷲神  
社の祭礼で「道中唄」として歌われ、花街でも  
三味線を付けて歌われるようになり、大正六  
(一九一七)年に現在の形に整理された。

### 3 ドンパン節

蟹江千夏(年少)  
谷口琳軌(年長)

三味線・しほ 札子

【秋田県】元唄といわれる「円満藏甚句」と「ドンサイ節」の囃し言葉が変化して作られた曲で、  
単調の中に野趣味溢れ親しまれている。

### 4 源助さん

谷口琳軌(小三)  
三味線・しほ 札子 今村菖愛

【岐阜県】日本の三大盆踊りの一つ「郡上おどり」の曲名で、もともと郡上の領主が城下の民を治  
める手段として奨励したのが始まりと伝えられている。「かわさき」は伊勢音頭の一種「川崎  
音頭」からの曲名である。

### 5 郡上節 かわさき

谷口琳軌(小三)  
三味線・しほ 札子 今村菖愛

【岐阜県】日本の三大盆踊りの一つ「郡上おどり」の曲名で、もともと郡上の領主が城下の民を治  
める手段として奨励したのが始まりと伝えられている。「かわさき」は伊勢音頭の一種「川崎  
音頭」からの曲名である。

創業 昭和2年  
以来  
この道一筋

古いのれんに  
新しい感性を  
吹き込んで…

TEL: (052) 881-7532  
FAX: (052) 881-7595

<小売部>  
名古屋市昭和区滝子町10-12

大小ご宴会に・ご商談・ご会合に

広い庭園のある味処

料亭 貢城園

名古屋市熱田区夜寒町16-22

☎ (052) 682-3747(代)

## 6 高山音頭

小島莉子（小五）  
三味線・しほ 札子

【岐阜県】明治以前から踊っていた「吉左右踊り」という盆踊り唄で、音頭と名が付いているが音頭形式ではなく、曲は単調のようだが実に複雑なユアンスをもつ曲である。領主金森素玄父子の武勲を称え、吉左右という者が祝つて踊つたのが始まりといわれている。

## 7 十四山音頭

池本ゆい（小五）  
三味線・しほ 札子

【愛知県】愛知県海部郡十四山村は現在弥富市になり、かつての旧佐屋街道沿いの小村であった。この唄は盆踊り唄で昭和三〇年ころ、名古屋の中村遊廓の女将であった「佐藤志か」が聞き覚えたものを、初代川崎滝雄氏が整理した曲である。

## 8 名古屋名物

池本ひな（中二）  
三味線・しほ 札子 夏目果代子

【愛知県】名古屋甚句の後に付けて、組み唄として歌われているが、実は全く別の本調子甚句で、「おてもやん」と同じ「そうじやおまへんか系」のものである。

## 9 笠づくし

今村菖愛（高一）  
三味線・しほ 札子

【愛知県】三州瓦や土器類の生産地である碧南地方で、仕事に携わる職人たちによつて歌われた作業唄であり、矢作川の築堤工事にも歌われたという。

## ◆◆二場合唱◆◆

### 10 鹿児島小原節

【鹿児島県】大正頃までは草牟田川上流の伊敷原良で歌われていた「原良節」がルーツで、これは宮崎県の「安久節」の歌い替えであつた。二上り調子で野趣に富んだ情熱的な味わいのある唄である。

立	伊	村	村	鬼	久	鈴	浅
木	木	藤	上	頭	木	井	井
曾	曾	延	正	榮	久	紀	澄
妙	妙	子	弘	美	美	美	子
小	小	千	則	子	代	子	子
木	木	代	美	子	子	子	子
曾	曾	子	子	子	子	子	子

三味線・尾馨 尾花 尾惠

## 11 会津磐梯山

【福島県】会津地方の東山温泉一帯の「盆踊り唄」で、明治の始め頃、新潟から来た油絞り職人が、仕事の慰労に酒を飲みながら歌いはやしたのが始まりといわれている。

三味線・尾馨 尾花 尾惠	斎藤晴美
徳竹千代子	山頭千代子
小木曾延子	山川恵子
妙子	竹子

## 祝蟹江尾八会 飛島公民館教室一同

海部郡飛島村竹之郷3-1  
(0567) 52-3351

季節の和菓子 手造りういろ 羊羹 洋菓子  
雀をどりか店 若 雀

〒467-0806 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-28  
名古屋博物館北隣 TEL (052) 841-7014

12 足助綾渡踊り

**【愛知県】** 奥三河にある足助は塩の道と呼ばれた三州街道の宿場町であり、この曲は盆行事に歌い踊られ、踊りは浴衣がけ、かつては下駄履きで踊られ、伴奏楽器はなかつたという。

金鶴蟹蟹蟹蟹蟹蟹蟹蟹蟹  
崎沼江江江江江江江江江  
尾乃尾登尾奈緒尾乃端保紅花賀久惹祐  
ゆき子豊香弥緒和端保紅花賀久惹祐  
聖

# 新車・中古車販売 上 ハルキン

◆◆◆三場◆◆◆  
正絃社合奏団と共に

## 正絃社合奏団と共に

箏・野村祐子と正絃社合奏団 箫・沢田順一 嘸物・望月左登貴美

三味線..尾風尾乃玉尾泉  
金鶴蟹蟹蟹蟹蟹蟹蟹蟹蟹  
崎沼江江江江江江江江江江  
ゆき子豊香弥緒和端保紅花賀久惹祐

## 13 「抒情歌を三味線で」

三味線

# 古郷 花里の秋

蟹江 尾鷦  
今村 しほ  
蟹江 札子  
夏目 菖愛  
蟹江 尾鷦  
池本 ひな  
小島 莉子  
池本 ひな  
尾乃九重

野村祐子と正絃社合奏団(箏)

(舞台前列よりの並び順)

# 有限会社フジヨウ陶藝社

〒507-0027 岐阜県多治見市上野町 1丁目66番地  
TEL : 0572-23-0778

踊り町 小唄 東遊会社中

鵜沼 ゆき子

三味線 尾花 尾乃八番

(替手) 尾蜻

# ◆四場◆うたで綴る故郷の旅◆

-21-

15 さ ん さ 時 雨

林 和 男

三味線・尾乃玉 尾乃和 尾紅

【宮城県】婚礼の祝儀唄として歌われているが、上方の恋唄が東北に伝わってこの形になつたといわれ、「せで」という用語にも上方の匂いがする。端唄「お座敷さんさ」はこの唄が元である。

16 函 館 甚 句

斎 藤 晴 美

三味線・尾馨 尾花 鬼頭千代子

【北海道】巴状をなしていいるため、古くは「巴港」と呼ばれた函館港で、春に出港する北洋船団の見事な風景と、函館名所を詠い込んだ曲である。

17 祖 谷 甚 句

鬼 頭 久 美 代

三味線・尾馨 尾風 尾惹

【徳島県】印象的な囁き言葉が、いかにも深山の人たちの開放的な一面をのぞかせる宴席の騒ぎ唄で、祖谷ではたったひとつの甚句形式の唄だが、この甚句が祖谷の山奥にあるのかという謎は解明されていない。

18 豊 浜 福 佐 踊 り

金 崎 聖

三味線・尾乃玉 尾泉

【愛知県】南知多豊浜港は天然の入り江に出来た良港で、江戸時代には海運業が盛んになり千石船を多く有する船主が隆盛を極めた。この唄は音頭取りと踊り手との掛け合い歌う形式をもち、歌い踊られる。

19 久 保 田 節

久 野 澄 子

三味線・尾馨 尾花 尾香

【秋田県】秋田はかつて久保田といわれ、市長の退任記念として自ら作詞し、昭和二六(一九五二)年に民謡歌手の永沢定治が節付けした。市内を流れる旭川を主題とし、秋田の郷土民謡として定着している。

20 江 差 馬 子 嘩

伊 藤 弘 美

三味線・尾馨 尾花 尾香

【北海道】中山峠は国道二三七号の函館市から江差町に至る一般国道にあり、松井由利夫の作詞、大沢淨二の作曲による、最も新しい新民謡である。

21 桑 名 物

村 上 正 子

三味線・尾馨 尾花 尾乃玉

【三重県】蛤の名産地の桑名は、かつて松平十二万石の城下町で、伊勢参拝の表口という地に恵まれたおかげで遊里や旅籠屋が栄え、その宴席で歌われた「石取ばやし」をもじつて生まれた座敷唄である。

22 美 濃 紙 漢 嘩

小木曾 延 子

三味線・尾馨 尾花 斎藤晴美

【岐阜県】岐阜県美濃は、奈良・平安時代から和紙の製造が行われ伝統工芸として有名だが、当時の娘達の冬の寒い時期の辛い手仕事が唄によって現在に伝えられた。美濃和紙は岐阜特産の日傘、団扇、提灯などの原料となつてゐる。

**河童家**

見田 玲子

〒464-0071 名古屋市千種区若水三丁目21番5号  
TEL (052) 721-5025

**ビューティック北山**

「低料金のお店」  
着付けも致します。

〒466-0022 名古屋市昭和区塩付通1-40-1  
(ショッピングモール)

**TEL(052)731-8883**

■定休日／水曜日 ■営業時間／AM.9:00～PM.7:00



23 黒田 節

立木正則  
三味線・しほ 札子

【福岡県】旋律は雅楽の「越天樂」で、平安時代中期に中国から入り、白拍子たちの手で歌われ、「筑前今様」と呼ばれた。福島正則の名槍日本丸の逸話を歌い込んでいる。

24 新磯節

山川恵子  
三味線・尾馨 尾花 徳竹妙子

【茨城県】三浜地方の座敷唄で「磯節」が変化して、遊郭通いの情景を詠い込んでいた。明治二八（一八九五）一八九六年頃、東京の寄席などで流行した。

25 波声音頭

村上栄美子  
三味線・尾馨 尾花

【北海道】漁師たちが鮫場で船を冲合へ漕ぎ出す折に、音頭をとつたり威勢をつけるための「船ばやし」で、船頭出身の金沢与一が作った。

26 敦盛さん

鬼頭千代子  
三味線・尾馨 中野美代子（替手）尾花

【広島県】平敦盛と玉織姫の悲恋の物語を門付芸人が御詠歌風の詞に仕立て、後に尾崎如水が手を加えて、宴席のお座敷唄に仕上げた。

27 平針木遣音頭

夏目果代子（高二）  
三味線・しほ 尾乃八重

【愛知県】慶長十五（一六一〇）年、徳川家康がその子義直のための名古屋城築城や、岡崎から姫街道（平針街道）を造る時に、平針の村民が動員され、木材や石材運搬にこの唄が威勢よく歌われるのが始まりで、現在でも歌い継がれている。

28 道南北口説

徳竹妙子  
三味線・尾馨 尾花

【北海道】越後の「サエ節」とか「広大寺くずし」と呼ばれる唄が、瞽女や座頭などの遊芸人達によって持ち込まれ、口説節化して出来た曲である。

◆◆五場うた絵巻十八番◆◆

29 俗調名古屋甚句

蟹江礼子  
三味線・しほ

【愛知県】お座敷や寄席で「ざれ唄」として流行した俗曲調のこの唄が「名古屋甚句」と呼ばれるようになつたのかは、推測の域を出ないが、「三上り甚句」の形で始まり、途中「本調子甚句字余り」、最後は「二上り甚句」の節で止めている。

30 名古屋甚句

蟹江しほ  
三味線・礼子

【愛知県】始まりは、文化十二（一八一五）年の「東海道中膝栗毛補遺」の中に「芸者殺すには刃物はいらぬ、甚句止めれば皆殺し」と、城下町から宮の宿にかけて巷で唄われていたとあり、明治十（一八七七）年頃が最盛期で、その後花街で洗練された品位のある曲節で落ち着いた「正調名古屋甚句」になつた。

県知事許可(般-4)第50241号

# 有限会社 渡邊建設

事務所／〒490-1224 あま市丹波字南屋敷74番地  
TEL: (代) 052-444-5388 TEL&FAX: 052-444-2267  
工 場／〒492-8325 稲沢市西島東町22番地  
TEL: 0587-36-6007



陶磁器用  
硝子用  
珐瑈用  
耐酸  
含金絵具・各種無鉛  
一般  
世界に伸び行くイザワカラー

株式会社 井澤絵具製造所  
取締役社長 井澤浩治  
本社 〒507-0047 多治見市富士見町2-34  
TEL <0572> 22-5008 (代表)  
FAX <0572> 24-2323

株式会社 イザワピグメンツ  
取締役社長 井澤浩治  
池田工場 〒507-0048 多治見市池田町9-170  
TEL <0572> 24-1668

31 南部餅搗唄

三味線・しほ 札子

剣持雄介

【岩手県】晴れ着から赤い腰巻きをのぞかせて白い襷で勢揃いし、大人数で囃しをかけ、音頭取りや太鼓、手平鉦の囃しで、正月行事として踊られている大変華やかな曲で、近年三味線や尺八が付けられた。

◆◆六場 愛知県民謡集 ◆◆

32 棚尾節 蟹江尾久

三味線・尾乃玉 尾惠

【愛知県】神楽舞が基調となつてゐる「土搗唄」。お囃子から「チンチロリン節」とも言われ、老成参州が採譜・編曲した唄で、神社仏閣の新改築や、一般の普請、祭礼、花火奉納の道中唄として歌われている。

33 蟹江尾八／編曲・採譜 高針田の草採唄 蟹江尾祐

三味線・しほ 札子 尾久

【愛知県】名古屋東部一帯で、小麦粉を作る際に手古臼を碾く時に歌われた唄で、加藤政次の「名古屋を中心とした俚謡集」から、蟹江尾八が採譜した。

34 鮎屋のおり 蟹江尾紅

三味線・尾乃玉 尾保 尾乃和

【愛知県】明治時代に流行した俗曲の一つで、「十四山音頭」を伝えた名古屋中村の遊郭の女将「佐藤志か」の歌唱を町田佳聲が採譜したものと復元した曲である。

35 中川杭打唄 蟹江尾乃八重

三味線・しほ 尾鶴

【愛知県】かつて愛知郡柳村中島新田と呼ばれた中島新田で、農業のかたわらで働く土木工事の時に歌われた作業唄で、当時は女性の「日よ方」が従事していた。

蟹江尾八／編曲・採譜

36 ヤンレサホイ

蟹江尾乃和  
三味線・しほ 尾乃八重

【愛知県】関西から中京地区の花柳界で広く歌われ、元は佐賀県の「筏唄」という。地元の民謡研究家の服部銳夫が歌詞を加え、名古屋のお座敷唄とした。

37 篠島大津絵

蟹江尾蜻  
三味線・しほ 尾乃八重

【愛知県】この唄は文化文政時代（一八〇四～一八三〇年）、大いに持て囃された「大津絵節」で「海女唄」として残され、海運の盛んなこの地にあつたのは不思議なことでは無いと思う。

# 茶寮 花の宴

〒446-0065 安城市大東町17-8

TEL : 0566-72-0390

<http://www.sakura-saryou.com>  
e-mail:anjou@sakura-saryou.com

要予約

アイホン

サービス代行店  
中部オーディオサービス株式会社

〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞二丁目7-14

TEL <052>881-1311  
FAX <052>881-1355

蟹江尾登弥  
三味線・尾風 尾泉 風賀

【愛知県】織維産業が盛んな、一宮、尾西市に伝わる作業唄で、保存会の結成により織物に纏わる唄が「糸ひき唄」「糸縄唄」「機織唄」など伝承されている。

### 39 吉 良 小 噎 蟹江尾保

蟹江尾保  
三味線・尾乃玉 尾蜻

【愛知県】尾崎士郎／作詞、岩槻信二／作曲の当地民謡で、この地のゆかりのある人物、吉良上野介、吉良の仁吉、青成瓢吉を描いている。

### 40 岡崎五万石 蟹江尾風

踊り・牧野東舞 牧野東純  
三味線・尾八（替手）札子

【愛知県】もともと矢作川を往来した船頭衆が伝えた唄が、岡崎の遊里を中心に流行し、江戸吉原で持て囃され、後に岡崎に里帰りした端唄と言える唄である。

### 41 篠島さのさ 蟹江尾馨

蟹江尾馨  
三味線・尾八 尾泉

【愛知県】慶長初年（五九六年）、徳川家康から近隣の国の漁業権が与えられ、航海業者の往来が頻繁で、各地の文化が持ち込まれ、遊里の繁栄がこの唄を残した。  
南風ヶ崎には、当時大きすぎて船で積み出すことができなかつた「清正の枕石」があり、観光スポットとなつてゐる。

### 42 東海市おどり唄 蟹江礼子

蟹江來／作詞  
蟹江尾八／作曲・補作詞

蟹江礼子

## ◆◆◆七場 よみがえる故郷の唄◆◆◆

蟹江尾八／編曲・採譜

蟹江尾八  
三味線・尾馨 尾風 尾乃玉

稻沢しよんがいな

蟹江尾八  
三味線・尾馨 尾風 尾乃玉

【愛知県】中部日本放送株式会社（CBC）ラジオ制作部音楽課の本田善郎氏が、昭和三二年から三九年に調査した民謡収集旅行記録を、平成二九年六月十五日に楣山大学教授飯塚恵人氏より預かり、原曲を崩さず歌いやく編曲採譜し、三味線の手を付けた曲。  
「稻沢しよんがいな」は、この地で古くから踊られた盆踊り唄で、稻沢は美濃街道の宿場（稻葉宿）として栄え、東海道と中山道を結ぶ重要な街道として、本陣や脇本陣のほか旅籠が七軒あつたという。

祝 第27回 蟹江尾八会  
師範 蟹江尾保  
柴田五保子

岐阜県多治見市平和町8-12-1  
TEL: 0572-22-7638

蟹江尾登弥  
三味線・尾風 尾泉 風賀

祝  
第27回 蟹江尾八会  
蟹江 尾登弥

## ◆八場 三味線小曲を楽しむ◆

三味線..名取会 笛・尺八..沢田順一 鳴物..望月左登貴美

44

都 烏  
せり(楠公)  
新米洗い  
理

蟹江尾香  
蟹江尾惹  
蟹江尾紅  
蟹江尾乃和  
蟹江尾登弥  
蟹江尾惠  
蟹江尾久  
蟹江尾乃豊  
蟹江尾八  
蟹江尾馨  
蟹江尾八重  
蟹江尾子  
蟹江尾乃玉  
蟹江尾蜻  
蟹江尾乃八重

蟹江尾香  
蟹江尾惹  
蟹江尾紅  
蟹江尾乃和  
蟹江尾登弥  
蟹江尾惠  
蟹江尾久  
蟹江尾乃豊  
蟹江尾八  
蟹江尾馨  
蟹江尾八重  
蟹江尾子  
蟹江尾乃玉  
蟹江尾蜻  
蟹江尾乃八重

## ◆九場 花柳界の賑わい◆

45 縁か  
いな  
(弾き語り)  
橋本昭彦

三味線..尾八

【端唄】元唄は明治六(一八七三)年にできた「四季の縁」で、明治二十二(一八八九)年、徳永里朝が東京の高座で歌い復活させた俗曲。江戸の風物詩「玉屋」「鍵屋」の歓声を思わせる、両国の打上げ花火の様子を彷彿させる。

46 下関ふくばやし

踊り..東遊会社中

蟹江風賀

三味線..尾風尾蜻尾乃八重

【秋田県】追分の流入途中で「小雪」と呼ばれた「本荘」に伝えられ、北前船の船頭衆によつて遊郭などで歌われて現在の形に整つた名曲である。

47 本荘追分

蟹江尾香

三味線..尾風尾泉

48 広島木遣音頭

蟹江尾惹

三味線..尾風尾泉

【広島県】作曲の藤本秀丈は昭和二六(一九五二)年頃から広島市の検番稽古に出かけ、検番より依頼を受け「木遣節」を参考に作った新民謡で、其句の三味線奏法のユニークな音頭である。

49

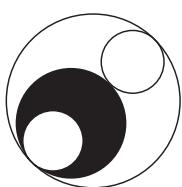
磯

節

蟹江尾奈緒

【茨城県】茨城県大洗海岸地方の漁師の酒盛唄として歌われていた船漕唄を、明治初期ころ音律

を整え現在の唄が生まれた。茨城県を代表する民謡である。



# コンドウ歯科

院長 近藤 昌嗣

〒467-0005 名古屋市瑞穂区石川町2-4  
TEL.052-853-1211 FAX.052-853-2266  
<http://www.j-dol.com/dr/kondou/>

伝統美術陶芸

手しごとの館 やかた 陶芸ギャラリー山文

# 山文陶苑

〒507-0814 岐阜県多治見市市之倉町8丁目  
電話〈0572〉22-3774  
FAX〈0572〉22-8805

50 神津節

蟹江礼子

津

三味線・尾八

【東京都】この唄は、京都方面から流されて来た者が伝えたと言われ、都風な優雅な曲調で島の風俗に同化して神津島の代表する民謡となつた。近年藤本秀丈により三味線の手が付けられ、お座敷唄、風に仕上げられた。

51 正調博多節 博多小女郎浪枕入り

蟹江しほ

三味線・尾八

【福岡県】福岡県博多の代表的なお座敷唄で、下関付近で歌われていた「天狗様」という端唄を母体に作られた曲である。

52 盆の流し唄

蟹江尾乃玉

三味線・尾八 尾風

【徳島県】かつてお盆には富田町検番の芸者たちが深編笠をかぶり、鉦、鼓、三味線で歌いながら流して歩いた。その流して歩く唄に「林鼓浪」と和歌山の「今藤長三郎」らが、歌詞は小唄や長唄から取つてこの唄を作つた。お鯉の弾語りは洗練された名人芸といわれている。

53 越中おわら節

蟹江尾泉

三味線・尾八 尾馨

【富山県】富山県八尾町に伝わる、台風よけに歌い踊られるこの唄は、寛永年間（一六二四～一六四四年）に始まつて以来、三〇〇年の歴史を持ち、町内を練り歩く行事として続いている。

来賓挨拶 名古屋市医師会監事 医学博士 蟹江尾八会顧問 竹田光彦

第二幕 絃の奏で合い「名取三味線合奏 箏と共に演」

箏：野村祐子と正絃社合奏団（箏）

（舞台前列よりの並び順）

54 十三の砂山

アンサンブル

55 川の流れのよう

蟹江尾香  
蟹江尾惹  
蟹江尾紅  
蟹江尾乃和  
蟹江尾登弥  
蟹江尾久  
蟹江尾惠  
蟹江尾乃豊  
蟹江尾乃重  
蟹江尾靖  
蟹江尾乃玉  
蟹江尾乃八重

野村祐子と正絃社合奏団（箏）

愛知県眼科医会指定店  
**片山眼鏡店**

●定休日 毎週火・水曜日●



眼鏡専門

〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞三丁目14-17  
TEL (052) 731-8375 FAX (052) 731-5116

一般建築 愛知県知事許可（般-28）第62840号

株式会社 **小林工務店**

代表取締役 小林 孝夫

〒470-0131 愛知県日進市岩崎町新ラ田94-26  
TEL: (0561) 56-9111 FAX: (0561) 56-9176

## 第三幕 端唄 俗曲「粹な浮世の糸しらべ」

箏・野村祐子 笛・沢田順一 鳴物・望月左登貴美

**56 梅は咲いたか** 蟹江尾乃豊

三味線・尾八（替手）礼子

歌詞も節もそつがなく、万人に好まれた名曲で、浮き浮きとさせられたその曲節には、自然と手振り身振りを誘い、花の吉原では「道行唄」として宴席でよく歌われた。

**57 二上り角力甚句** 蟹江尾乃端

踊り・牧野法子 三味線・尾八

明治初期に花柳界を中心に流行した相撲甚句で、「ハア」の歌い出しからもともと「上り甚句」で、後に本調子相撲甚句が歌われるようになった。

**58 忍ぶ恋路** 蟹江尾乃端

三味線・尾八

しのび違う恋の苦しさの心情を歌い上げ、下座音楽では忍び男の登場やしんみりとした色模様に用いられ、上方風の間のとり方で、後に江戸端唄となり転唱された。作詞・作曲者は不詳である。

**59 深川節** 蟹江尾乃端

三味線・尾八 しほ

江戸末期に大道芸であった願人坊主が、白の行衣に墨染めの衣をつけ、大坂の住吉踊りを模倣して万燈傘をかつぎ、集団で歌つたもの。その発生は、文政年間（一八一八～一八三〇年）に深川遊里が全盛であつたころで、俗に異ど呼ばれた遊里を歌つてゐる。

**60 高砂** 蟹江尾乃端

三味線・尾八

世阿弥による能の名曲を端唄としてアレンジした曲で、平和を願い、祝福として歌われ、古くは「相生」ともいった。

**61 かづぼれ** 蟹江尾乃端

三味線・尾八

願人坊主の豊年齋梅坊主が、巨万の富を得た「紀国屋文左衛門」の真似をして、白い着付に、浅葱色の投頭巾、赤い鼻緒のつっかけ草履の扮装で、一団となり万燈をかつぎ「吉原」で踊つたことが流行の始まりで、明治一〇（一八七七）年頃である。

**62 蓬莱に聞かばや** 蟹江尾乃端

三味線・尾八

歌詞にある「恋の山田のひとおどり」は、恋の山を地名の伊勢山田に言い換え、伊勢音頭の踊りのこと、「相の山」とは山田と宇治の間にある坂で、そこに妓楼があり、「けんしさん」とは情人をさしていう言葉である。

LPGガス・白灯油・住宅設備機器  
ガス器具一式・固型燃料・外一式

# 高松燃料

〒447-0874 碧南市作塚町1丁目46番地 電話 0566-41-1636

祝 第27回 蟹江尾八会  
**蟹江尾花会**  
(おばな)

会主 蟹江尾花

〒474-0073  
大府市東新町3-1-1 コープ野村 B-117  
TEL : 0562-48-8490

63 紅葉の橋

蟹江尾乃端  
三味線・尾八

江戸の紅葉の名所は、下谷の「正燈寺」、品川の「海晏寺」で、正燈寺のそばには「吉原」、海晏寺には「品川遊郭」があり、いうまでもなく紅葉狩りは廓通りのだしに使われていたようです。風流をこよなく愛する江戸の人々に持てはやされた端唄である。

64 お座付三下り

蟹江しほ  
三味線・尾八 礼子

座敷では最初に演奏し座を盛り上げ、続いて「三下りさわぎ」となり、歌詞も地域、季節によって自由に演奏される。

第四幕 特別出演 語り継ぐたの心

◆一場 うた絵巻つれづれ ◆◆◆

65 郡上千本搗

沢田順二  
三味線・尾馨 尾風 尾乃玉

66 津軽三味線曲弾き

高橋吉次郎  
三味線・尾馨 尾風 尾乃玉

67 宮城馬子唄

樺沢壹良鶴  
尺八・澤田順二

68 秋田小原節

浅野裕子  
三味線・淺野薰世智

69 津軽山唄

村井哲鶩  
尺八・樺沢壹良鶴

森信佐句

斎千龍峰  
三味線・斎千龍  
剣持雄介  
三味線・しほ 礼子

71 米山甚句

尺八・樺沢壹良鶴

72 十勝馬唄

蟹江尾乃端  
三味線・尾八

飼料雑穀卸  
篠田商事株式会社

〒448-0853 刈谷市高松町2の17

TEL : 0566-21-4371

FAX : 0566-21-4373

社団法人 愛知県宅地建物取引業協会会員  
免許番号 愛知県知事(13)第5719号

富士商株式会社

〒466-0842  
名古屋市昭和区塙渓通二丁目18番地  
TEL : (052)834-3361  
FAX : (052)834-3363  
e-mail : info@fujisho-net.co.jp

# 一場 蟹江尾八の弾語り

「端唄で綴る秋の風情」

筝・野村祐子 笛・尺八・沢田順二

73 秋 の 夜

73 秋

一説には佐渡へ流刑にされた江戸の某が、望郷の末に作った  
と伝えられている。秋の季節感と鏡の如き月が中心で、待ち  
人とは赦免のことを含めて一日千秋の思いを男女の情に絡ま  
せた作品である。

74 秋 の 七 草

恋しい人を待つ身の辛さと、思いが伝わらないじれったさを  
歌っている。初秋の螢のか細い鳴き声が、一段と切なさを  
募つてている。

75 尾 州 音 頭

フィナーレ

音 頭

蟹江尾八会の唄

尾 州 音 頭

作曲 作詞  
蟹 蟹 江 江 尾 八 來きたる

ハア 尾張名古屋で 産声上げて

伊吹おろしの 心地よさ

朝な夕なに

アア 唄声高く

老いも若きも

チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ

ハア 空も晴れやか 御嶽の山に

白き雪の嶺 眺むれば

心さわやか

アア 気も高らかに

連れ立ち励む

チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ

ハア 名古屋ばやしに 心もはずむ

そろい浴衣の 意気なこと

夜更けの星の

アア またたき受けて

今宵も踊るよ

チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ

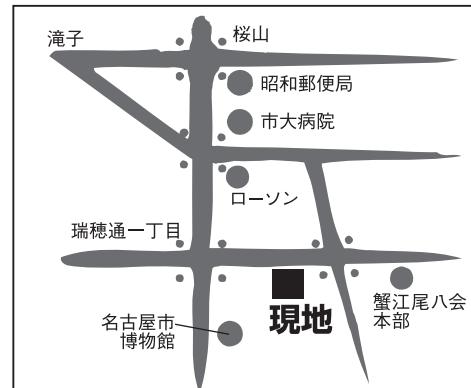
ハア 名古屋名どころ 熱田の社に

ひびく歓喜の 名調子

名物甚句に

故郷愛である

チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ



ワンルーム・マンション

SANKEI HOPE' Z  
サンケイホープズ

入居者  
募集中

合資会社 三恵屋 TEL:052-851-9366  
名古屋市瑞穂区川澄町3の25

不動産を購入・売却する場合、相続、贈与などで適正な価格が必要な場合の、土地(宅地、農地、山林、借地権、低地)、建物(住宅、マンション等)の価格の評価業務。賃貸借に伴う適正賃料の評価業務。

不動産の鑑定評価  
コンサルティング業務

**白羽根不動産鑑定所**

不動産鑑定士 牧野 敦 愛知県知事登録(1)第304号

〒467-0014 名古屋市瑞穂白羽根町2-50-1  
TEL(052)858-6366 FAX(052)858-6367

祝  
第27回  
民謡と端唄 蟹江尾八会

蟹 江 尾 乃 端

祝  
第27回  
民謡と端唄 蟹江尾八会

蟹 江 尾 乃 豊

祝  
第27回 蟹江尾八会  
後藤 武

祝 第27回 蟹江尾八会  
美和教室一同  
指導 蟹江尾風

指導日／木曜日  
<連絡先>TEL:0561-55-3387 (竹田育代)

祝  
多治見教室一同  
蟹江尾乃玉 蟹江尾保 蟹江尾乃和 蟹江尾紅  
岐阜県多治見市平和町8-12-1 (柴田五保子)  
TEL:0572-22-7638

(舞台 上手側)	(舞台 下手側)	受 舞台進行係	総務	会計	会員長	大会委員長	大会副委員長	大会委員長
蟹 金 池 蟹	蟹 金 池 蟹	蟹 池 蟹	蟹 梶 蟹	蟹 梶 蟹	蟹 梶 蟹	江 崎 本 江	江 内 江	江 田 江
江 崎 本 江	江 内 江	江 田 江	江 田 江	江 田 江	江 田 江	尾 雅 亜	英 孝 尾	清 尾 尾
尾 乃 八 重	尾 雅 亜	英 孝 尾	乃 玉 清	乃 玉 清	乃 玉 清	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重
蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹
江 江 江 江 江 江 江 江 江 江	江 江 江 江 江 江 江 江 江 江	江 江 江 江 江 江 江 江 江 江	江 江 江 江 江 江 江 江 江 江	江 江 江 江 江 江 江 江 江 江	江 江 江 江 江 江 江 江 江 江	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重
尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重	尾 乃 八 重
祐 豊	蜻 惠	賀 弥	花 惹	久 緒	紅 和	奈 玉	和 玉	泉 賀
蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹	蟹 蟹 蟹 蟹
調 生 花	生 着 付	弦 係 係	生 着 付	接 待 係	接 待 係	接 待 係	接 待 係	接 待 係
教 山 柴 新 渡 梶	山 柴 新 渡 梶	山 柴 新 渡 梶	山 柴 新 渡 梶	伊	伊	伊	伊	伊
授 江 田 川 辻 田 北 藤	江 田 川 辻 田 北 藤	江 田 川 辻 田 北 藤	江 田 川 辻 田 北 藤	伊	伊	伊	伊	伊
師 尾 雅 咲 美 清 和 幸	尾 雅 咲 美 清 和 幸	尾 雅 咲 美 清 和 幸	尾 雅 咲 美 清 和 幸	伊	伊	伊	伊	伊
範 風 代 子 鈴 香 代 子	風 代 子 鈴 香 代 子	風 代 子 鈴 香 代 子	風 代 子 鈴 香 代 子	伊	伊	伊	伊	伊

## 大 会 役 員

(●は責任者です)

# 東海市おどり唄

(愛知県東海市)



・オーケストラバージョン  
・三味線のみのバージョン  
(踊り振り付け、カラオケ付き) 1,000円  
(税込)

唄／蟹江しほ  
作詞／蟹江來 作曲／蟹江尾八  
編曲／岩崎将史  
振付け／西川千雅

蟹江尾八は、愛知県民謡の発掘の他に「尾州音頭、極楽音頭」など新民謡の作曲にも力を注いでおり、この度、尾八の両親の出身地である愛知県東海市の、各地名を盛り込んだ「おどり唄」を、娘の蟹江しほの唄で吹込みました。

踊りの振付けには、日本舞踊四世家元「西川千雅」氏が手がけ、民謡踊りにエクササイズを取り入れ、踊りながら健康維持を目的とした「おどり唄」です。

### 【発売元】

蟹江尾八音楽事務所  
e-mail : kanie@bihachi.jp  
TEL / FAX : 052-853-0261

※ご注文後、郵便発送で納品いたします。  
受取後郵便振替書にてお支払い下さい。

# 愛知県民謡集

<第一巻>

—三味線譜と解説—  
(2016年5月発行)

著者・発行者：蟹江尾八

全53曲(内12曲蟹江尾八発掘採譜・作曲)  
三味線符だけでなく、全曲解説入りで、皆様のご要望にお応えした民謡集です。

### 【発売元】

蟹江尾八音楽事務所  
e-mail : kanie@bihachi.jp  
TEL / FAX : 052-853-0261

※ご注文後、郵便発送で納品いたします。  
受取後郵便振替書にてお支払い下さい。



定価：5,000円 + 税

## いろいろな不安や疑問にお答えいたします!!

- ・三味線を始めてみたいけど、続くか心配で...
  - 色々なコースをご用意しておりますので、ご自身のレベルやペースに合わせて親切丁寧に指導いたします。
- ・唄は好きだけど、声が民謡や端唄に向いているかとても不安...
  - 声は一人ひとり皆違います。それが個性というものですから心配はいりません。「唄が好き!」というその気持ちが大切です。
- ・費用はいくらくらい掛かるの?
  - 下記の月謝表をご覧ください。個別指導からお得な団体指導までご用意しております。
  - また三味線購入に悩んでいる方には一時お貸しいたします。
- ・一度見学や体験をしてから入門を考えたいんですが...
  - 先輩方のお稽古の様子はいつでもご覧いただけます。また事前にご連絡いただければ、体験コースもご用意いたします。
- ・仕事などの都合で不定期になりますが...
  - 変則日講習もご用意いたしますので、お気軽にお問い合わせください。無理なく続けることが1番大切です。

お気軽に  
ご連絡  
下さい!!

**お問合せ先 : (052) 853-0261**

<b>個別指導</b> (3回／月) (唄・三味線どちらも同じ)		各回30分	月・火・水・木・金・土 (※木・土は2回／月) AM10:00～PM10:00
月謝	9,000円	※2回／月の場合は 6,000円	
会費	1,000円	本部会費で発表会・初謡会などの行事に一部負担	
<b>団体指導</b> (3回／月) (唄・三味線どちらも同じ)		各回60分	定員：3名～6名くらい
月謝	4,000円	※2回／月の場合は 2,800円	
会費	1,000円	本部会費で発表会・初謡会などの行事に一部負担	

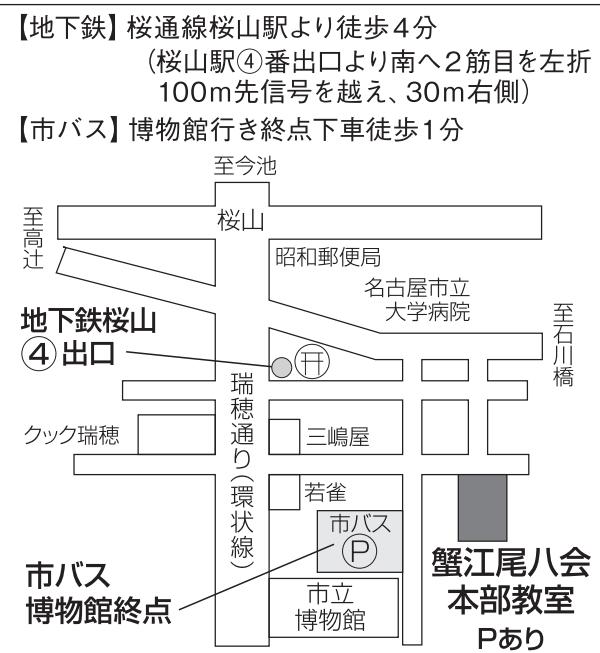
「唄」と「三味線」など2コースを受講の場合は月謝の割引があります。

※名取(専修コース)、師範(指導者育成コース)は別料金です。

※7月、12月は厚生費として月謝1ヶ月分の負担があります。

### ● 本部教室

- ・民謡教室(唄・三味線)
- ・端唄教室(唄・三味線)
- ・津軽三味線教室(三味線)  
指導 蟹江 尾八  
日本郷土民謡協会名誉教授  
愛知芸術文化協会会員  
民謡と端唄 蟹江尾八会家元
- ・子供教室(幼児・小学生)  
指導 蟹江 しほ(木曜日)  
月謝:6,000円 会費:1,000円(3回/月)  
TEL/FAX:(052)853-0261  
URL : <http://bihachi.jp/>  
e-mail : [kanie@bihachi.jp](mailto:kanie@bihachi.jp)



### ● 热田の森文化センター教室

- 指導 蟹江 尾八 蟹江 尾馨 蟹江 尾花  
名古屋市熱田区神宮3-6-24  
(名鉄バレ百貨店神宮6F  
熱田の森文化センター)  
TEL : (052) 683-2323  
民謡 月曜日 10:00～12:00  
(唄) 受講料 13,500円(3ヶ月)  
持ち物:筆記用具  
民謡 月曜日 13:00～15:00  
(三味線) 受講料 15,000円(3ヶ月)  
持ち物:撥・膝ゴム・指すり

### ● 飛島公民館教室

- 指導 蟹江 尾八 蟹江 尾馨 蟹江 尾花  
海部郡飛島村竹之郷3-1  
TEL : (0567) 52-3351  
民謡(唄) 金曜日 19:00～21:00  
民謡(三味線) 火曜日 19:00～21:00

- 小牧支部 指導 蟹江 尾馨  
小牧市大字大草4425  
TEL :(0568) 79-2462  
(090) 8736-7843 (梶田千鶴子)

- 可児支部 指導 蟹江 尾乃玉  
岐阜県可児市二野1553-3  
TEL :(0574) 63-6697 (奥村牧子)

- 多治見支部 指導 蟹江 尾八／蟹江 尾乃玉  
岐阜県多治見市平和町8-12-1  
TEL :(0572) 22-7638 (柴田五保子)

- 尾張旭支部 指導 蟹江 尾風  
尾張旭市白鳳町1-1  
TEL :(0561) 55-3387 (竹田育代)

- 美和支部 指導 蟹江 尾風  
TEL :(0561) 55-3387 (竹田育代)

- 千種支部 指導 蟹江 尾泉  
名古屋市千種区春岡2-19-11  
TEL :(052) 752-7030 (古茂田 滋)

- 大府支部 指導 蟹江 尾花  
大府市終山町1-98  
リソラ大府ショッピングテラス2F  
TEL :(0562) 45-4971  
(090) 1988-8157 (後藤町美)

## お客様へのお願い

- ・演奏中のお入りは、他のお客様のご迷惑となりますのでご遠慮ください。
- ・演奏中の私語は、他のお客様のご迷惑となりますのでご遠慮ください。
- ・客席内でのお飲み物・お食事等は、禁止されておりますので所定の場所にてお願いします。
- ・開演中に、携帯電話・時計のアラーム音等を鳴らさないよう気を付けてください。
- ・席をお立ちになる時は、必ず携帯品をお持ちください。

### 記

プログラム編集にあたり、広告のご協力いただきました皆様方には厚くお礼申し上げます。

御芳名に誤字、脱字等がございましたら悪しからずご容赦下さいますようお願いいたします。

## 第27回 蟹江尾八会 制作スタッフ

企画	第27回公演実行委員会			
構成・演出	蟹江尾八			
演奏指導	蟹江尾八と師範会			
音響	岡野憲右(ザ・イアーズ)			
照明	斎藤茂(デライト)			
美術	内野正一			
舞台監督	中島良範			
司会	小島子			
監修	蟹江一八			